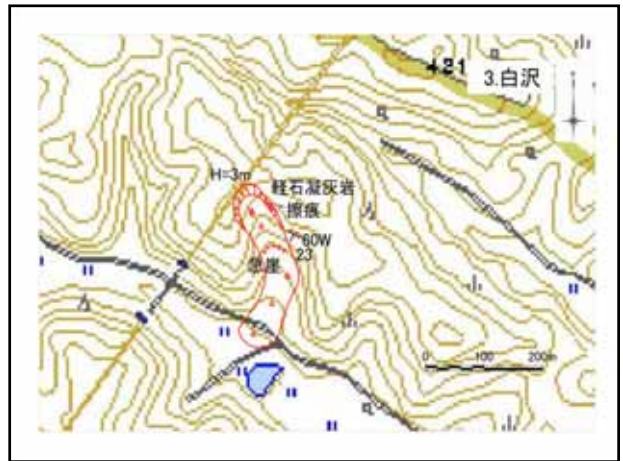


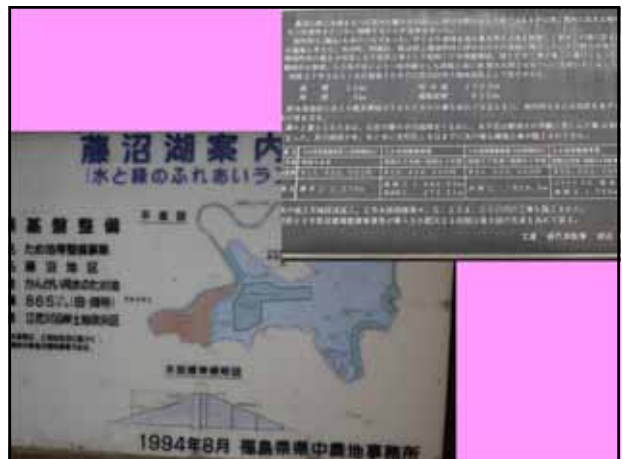


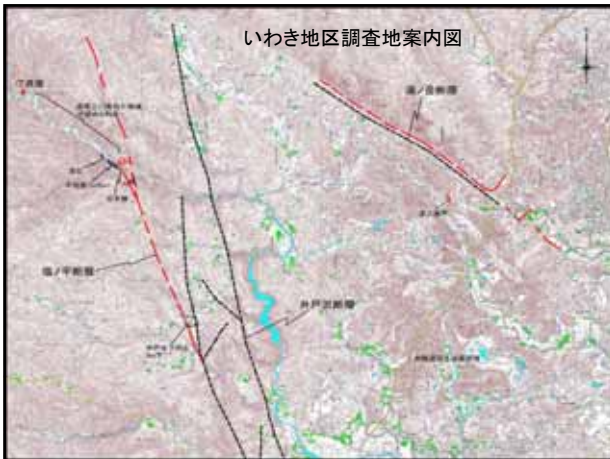
㈱環境地質 (since1991) の自然災害調査			
種別	年代	災害名	論文発表
豪雨	1998.8	白河土砂災害	○
	1998.9	七奈土砂災害	○
	2004.10	水俣土砂災害	○
	2009.7	山口土砂災害	○
	2010.7	中濃土砂災害	○
	2010.7	庄原土砂災害	
	2010.7	鳥根土砂災害	
	2010.7	七五三掛土砂災害	
	2010.9	足柄・小山土砂災害	○
	1995.1	阪神、淡路大震災	○
地震	2004.10	中越地震	○
	2007.3	能登半島沖地震	○
	2007.7	中越沖地震	○
	2008.6	岩手、宮城地震	○
	2011.3	東日本大地震	○
	2011.3	長野北部地震	○
	2011.4	いわき地震	○
	1991.6	雲仙普賢岳	○
火山噴火	2000.3	有珠山	○
	2000.8	三宅島	○
	2011.1	新燃岳	

- ### 1. 白河・那須周辺
- 自然斜面・盛土
 - 出尾根
 - 20°程度と緩い
 - 白河石などの火山性噴出岩多い
 - 初生的
 - 3.11の本震の最後の揺れが大きくなった時



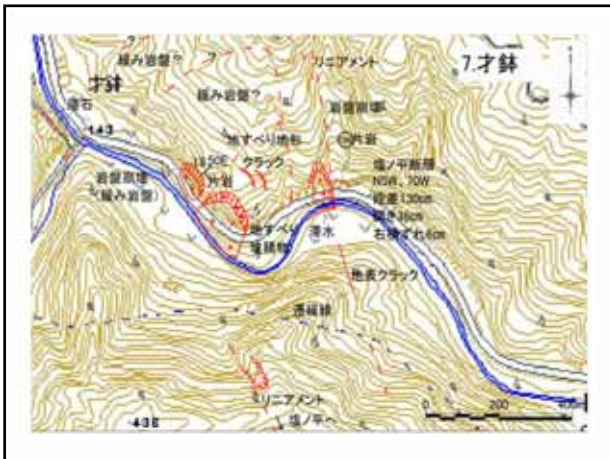






2.いわき活断層周辺の斜面変動

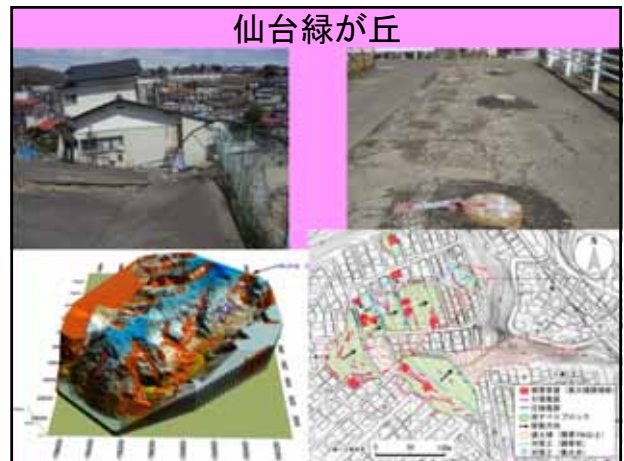
- 活断層の近く、特に上盤側で大きな崩壊が多い
- 活断層の直上の家屋の被害が甚大
- 活断層の上盤脇の井戸は地震後水位が下がったものがある







仙台・福島の都市周辺造成盛土すべり
 • 谷埋め盛土の宅地破壊
 • 対策工の効果の有無
 • 1978との比較



福島市あさひ台



首都圏液状化による地盤変動

- 埋立地
- 対策の有無
- 地盤特性
- 宅地の液状化対策の指針がない
- ライフラインとの取り付けの問題
- 液状化の砂の処理
- 宅地の復興と保障

